

2006 年度

科目名  文化財研究法 2B	対象学科・学年 文学部文財 2 回生	担当者  広岡 公夫
授業テーマ 種々の年代測定法の原理を理解し、考古地磁気研究の理論と実際を体験する。		
授業の概要と目標 文化財の種々の分析・計測方法を概説し、特に年代測定の方法および考古地磁気学の手法を詳述する。また、考古地磁気法を例として文化財科学の測定・解析法を実習する。		
評価方法 期末テストの成績、演習レポート、出席状況等を加味して総合して評価する。		
テキスト なし	著者	出版社
参考書 文化財科学の事典 考古学のための年代測定法入門	著者 馬淵久夫ほか 編 長友恒人 編	出版社 朝倉書店 古今書院
授業スケジュール・内容 1～2. 考古地磁気学の手法と原理  3～4. 残留磁化獲得のメカニズム  5. 考古地磁気学の成果  6. 考古地磁気永年変化と考古地磁気年代推定法  7～8. 他の年代測定法とのクロスチェック		